

都市再生整備計画 事後評価シート  
久留里地区

平成31年3月

千葉県君津市

様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	千葉県		市町村名	君津市		地区名	久留里地区			面積	44ha	
交付期間	平成25年度～平成29年度		事後評価実施時期	平成30年度		交付対象事業費	29百万円	国費率	0.4			
1) 事業の実施状況	当初計画に位置づけ、実施した事業		基幹事業	久留里駅入口交差点改良事業								
			提案事業	商店街活性化事業								
	当初計画から削除した事業		事業名			削除/追加の理由			削除/追加による目標、指標、数値目標への影響			
			基幹事業	久留里駅東西連絡通路整備事業			JRとの着工に向けた具体的な協議が平成31年度以降となるため、整備計画の着工時期の目処がつかず、事業の実施が困難となったため。			指標1に関連するが、数値目標は据え置く。		
			基幹事業	久留里駅西側駐車場整備事業			東西連絡通路の整備が困難となったこと、また久留里駅周辺の幹線道路及びアクセス道路の整備が進んでいないことから、当初想定した交通結節機能、パーク・アンド・ライド及び観光バスの駐車スペースとしての効用が発揮できないことから、事業の実施が困難となったため。			指標1に関連するが、数値目標は据え置く。		
			提案事業	なし			-			-		
			提案事業	なし			-			-		
新たに追加した事業		基幹事業	なし									
		提案事業	なし									
交付期間の変更		当初	平成25年度～平成29年度		交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響		-					
		変更	-		-		-					
2) 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標		単位	従前値	目標値	数値		目標	1年以内の	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ	
			基準年度	目標年度	モニタリング	評価値	達成度	達成見込み				
	指標1	来街者の満足度	%	40	平成23年度	60	平成29年度	47	△	あり なし	●	交差点改良事業のみであるが、観光客の利便性・回遊性が向上しているため、満足度は従来値よりも増加。
	指標2	観光客の商店街利用割合	%	2	平成23年度	10	平成29年度	14	○	あり なし		交差点改良により、歩行者の回遊性が向上し、商店街利用が拡大。
	指標3											
3) その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指標		単位	従前値	目標値	数値		目標	1年以内の	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ	
			基準年度	目標年度	モニタリング	評価値	達成度※1	達成見込み				
	その他の数値指標1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	その他の数値指標2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
その他の数値指標3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
4) 定性的な効果発現状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>交通結節点の機能強化(交差点改良)により、観光客等の利便性・回遊性が高まった。</li> <li>滞留空間の確保により、歩行者の安全性が向上した。</li> </ul>											
5) 実施過程の評価	実施内容			実施状況				今後の対応方針等				
	モニタリング	なし		都市再生整備計画に記載し、実施できた								
				都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した								
				都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった								
住民参加プロセス	君津市副次核推進対策協議会との協議を実施。地域の特産物を販売する久留里にぎわい市を開催。観光客を案内する久留里ボランティアガイドを実施。		都市再生整備計画に記載し、実施できた				● 今後も住民参加プロセスを実施して、観光客誘致や地域活性化につなげる。					
			都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した									
			都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった									
持続的なまちづくり体制の構築	自治会連合会、久留里商店街振興組合、君津市観光協会上総支部、商工会議所女性部、JAきみつ女性部、久留里の水を守る会等の団体から選出された委員で組織される団体により、事業終了後も継続して活動できる体制を構築。		都市再生整備計画に記載し、実施できた				● 市民と各団体が主体となるまちづくりの活動ができるよう今後も継続して支援していく。					
			都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した									
			都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった									

## 様式2-2 地区の概要

### 久留里地区(千葉県君津市) 都市再生整備計画の成果概要

まちづくりの目標	目標を定量化する指標	従前値	目標値	評価値	
大目標: 商店街を訪れる観光客へのサービス向上と賑わい再生により、観光交流拠点の具現化を図る。 目標1: 久留里駅の交通結節機能を強化し、地区の求心力を向上。 目標2: 地場特産品等を提供するイベント等を通じ、商店街への観光客等の集客を増加させ、まちの賑わいを再生。	来街者の満足度	単位: %	40 H23	60 H29	47 H30
	観光客の商店街利用割合	単位: %	2 H23	10 H29	14 H30

基幹事業: 道路  
久留里駅入口交差点改良事

提案事業: まちづくり活動推進事業

関連事業: 久留里ルネッサンス運動

整備対象地区  
 久留里商店街

**まちの課題の変化**

- ・地域の玄関口である久留里駅入口において、歩行者の滞留空間確保など交差点改良を行ったことで、久留里駅から商店街へ向かう観光客や久留里駅を利用する地域住民の安全性を確保することができたほか、観光客等の商店街への利便性や回遊性が向上し、賑わいを創出することができた。
- ・久留里駅と商店街を結ぶ道路での改良事業により、観光客の来街しやすい環境が整い、観光客の満足度が向上したほか、商店街を利用する来訪者の割合が増加しており、魅力ある交流空間を創出することができた。

**今後のまちづくりの方策(改善策を含む)**

- ・久留里駅西側交通広場及び市道久留里市場古川1号線の整備は、千葉、東京方面へ向かう高速バスの発着所として久留里駅の交通結節機能を担う。そのため、久留里駅西側駐車場及び久留里駅東西を結ぶ連絡通路を実施することにより事業効果が発揮されることから、早期に事業着手することが望ましい
- ・平成30年度の観光客等を対象としたアンケート調査では、地域住民は「利便性」、地域外からの来訪者は「独自性」に対するまちづくりニーズが高いことから、交通結節点での生活拠点としての利便性を図る事業を推進するほか、久留里城を中心とした街なみ景観モデル事業の推進など、地域のシンボルと一体となった独自性の高い魅力あるまちづくりを進める。
- ・久留里駅の交通結節機能を向上させ、観光客の増加や商店街の活性化を図るため、久留里駅東西の連絡を容易とし、観光客が久留里駅周辺を周遊、滞留できる久留里駅東西連絡遊歩道・散策路の整備を検討していく。